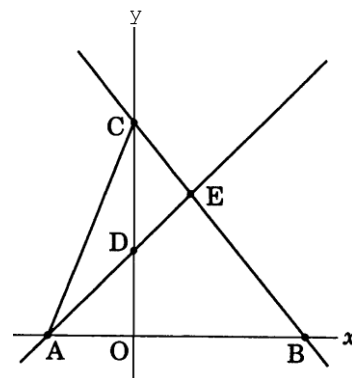


2. 一次関数 図形に関する問題

【問1】

図で、 O は原点、 A, B は x 軸上の点、 C, D は y 軸上の点で、 C の y 座標は正である。また、 E は直線 CB と AD との交点である。点 A の x 座標が -3 、点 E の座標が $(2, 5)$ で、 $\triangle EAB$ の面積が $\triangle CAB$ の面積の $\frac{2}{3}$ 倍であるとき、次の①、②の問いに答えよ。



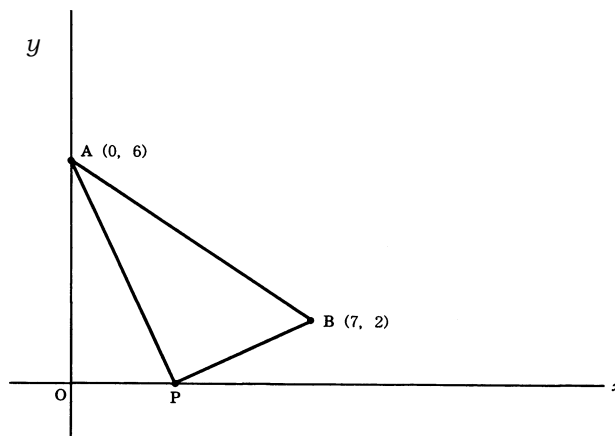
(愛知県 A 2002 年度)

- ① 点 D の座標を求めよ。
- ② 直線 CB の式を求めよ。

①	(,)
②	$y =$

【問2】

図のように、 x 軸上の点 P と2点 $A(0, 6)$ 、 $B(7, 2)$ を結んで三角形 ABP をつくる時、次の各問いに答えなさい。
ただし、点 P の x 座標は正とし、1目もりは 1 cm とする。
(三重県 2002 年度)



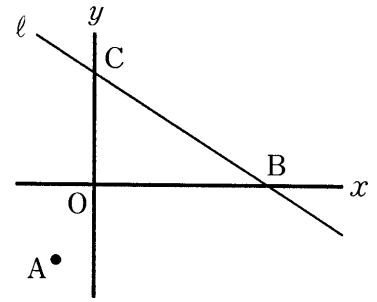
- (1) 直線 AB の式を求めなさい。
- (2) 点 P の x 座標が 2 のとき、三角形 ABP の面積を求めなさい。
- (3) 三角形 ABP が、 $\angle APB = 90^\circ$ の直角三角形となるような点 P の x 座標をすべて求めなさい。
- (4) 三角形 ABP の面積が 9 cm^2 となるような点 P の x 座標をすべて求めなさい。

(1)	$y =$
(2)	cm^2
(3)	$x =$
(4)	$x =$

【問3】

図のように、直線 ℓ と点 $A(-1, -2)$ があります。直線 ℓ と x 軸との交点を B 、直線 ℓ と y 軸との交点を C とします。三角形 ABO の面積が三角形 AOC の面積の6倍となるとき、直線 ℓ の傾きを求めなさい。ただし、点 B の x 座標、点 C の y 座標は正の数とします。

(広島県 2002 年度)

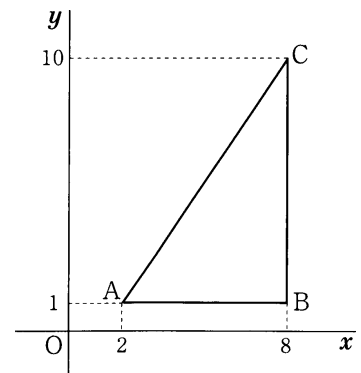


【問4】

図のように、3点 $A(2, 1)$, $B(8, 1)$, $C(8, 10)$ を頂点とする $\triangle ABC$ がある。このとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

(高知県 2002 年度)

- (1) 2点 A, B を通る直線の方程式を求めよ。
- (2) 点 B を通り、 $\triangle ABC$ の面積を二等分する直線が、辺 AC と交わる点の座標を求めよ。
- (3) 辺 AC 上に点 P をとり、点 P から辺 AB, BC にひいた垂線が辺 AB, BC と交わる点をそれぞれ Q, R とする。四角形 $PQBR$ が正方形となるとき、この正方形の1辺の長さを求めよ。



(1)	
(2)	(,)
(3)	

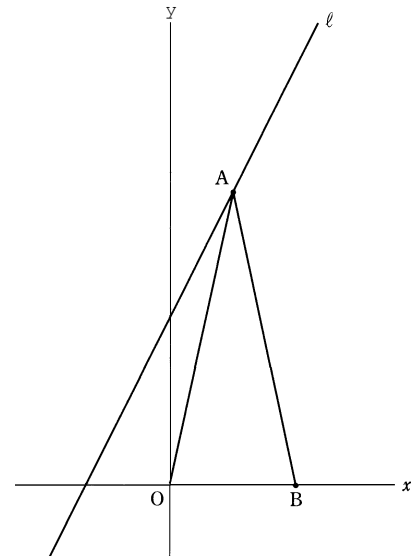
【問5】

図の直線 ℓ は、関数 $y=2x+b$ のグラフであり、 y 軸との交点の座標は $(0, 4)$ である。原点を O とし、 $\triangle AOB$ が $AO=AB$ の二等辺三角形となるように、直線 ℓ 上に点 A 、 x 軸上に点 B をとる。

このとき、次の(1)~(4)の各問いに答えなさい。

- (1) b の値を求めなさい。
- (2) 直線 ℓ と x 軸との交点の座標を求めなさい。
- (3) 点 B の座標が $(5, 0)$ のとき、点 A の座標を求めなさい。
- (4) 点 A の x 座標を $t(t>0)$ とするとき、次の(ア)、(イ)の問いに答えなさい。
 - (ア) $t=2$ のとき $\triangle AOB$ の面積を求めなさい。
 - (イ) $\triangle AOB$ の面積が 8 となるとき、 t の値を求めなさい。

(佐賀県 2002 年度)



(1)		
(2)	(,)	
(3)	(,)	
(4)	(ア)	(イ)

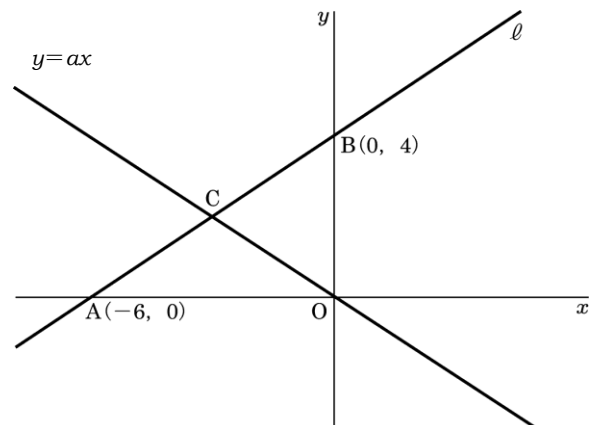
【問6】

図のように、2点 $A(-6, 0)$ 、 $B(0, 4)$ を通る直線 ℓ と、直線 $y=ax(a<0)$ があり、この2直線の交点を C とします。

このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(岩手県 2003 年度)

- (1) 直線 ℓ の式を求めなさい。
- (2) 三角形 OAC と三角形 OBC の面積が等しいとき、直線 $y=ax$ の a の値を求めなさい。



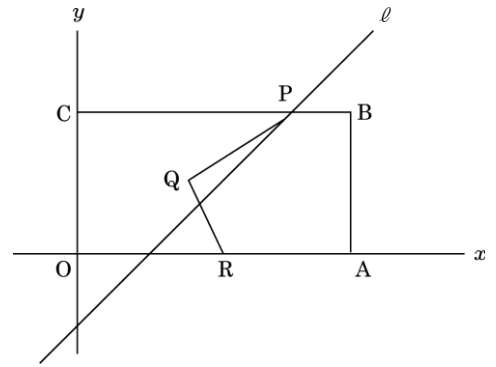
(1)	
(2)	$a=$

【問7】

図のように長方形 OABC の辺 BC, OA 上に、それぞれ点 P(6, 4), R(4, 0), 長方形 OABC の内部に点 Q(3, 2)があり, 長方形 OABC が, 折れ線 PQR で2つの部分に分かれています。

左右それぞれの部分の面積を変えないように, 折れ線 PQR のかわりに, 点 P を通る直線 ℓ で長方形 OABC を分けるとき, 直線 ℓ の式を求めなさい。

(埼玉県 2003 年度)



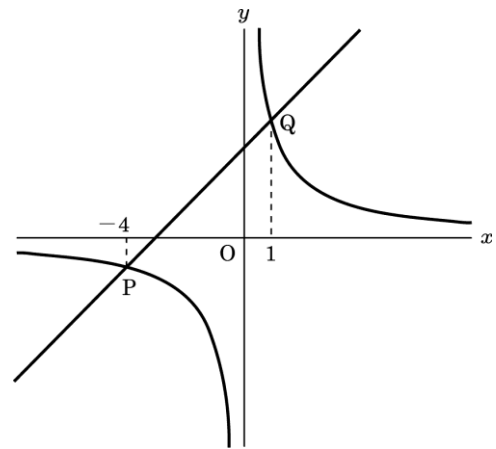
$y =$

【問8】

図のように, 双曲線 $y = \frac{4}{x}$ と直線 $y = x + a$ (a は定数) のグラフが2点 P, Q で交わっていて, P, Q の x 座標はそれぞれ $-4, 1$ である。このとき, 次の①, ②の問いに答えなさい。

(新潟県 2003 年度)

- ① a の値を求めなさい。
- ② 線分 PQ の長さを求めなさい。



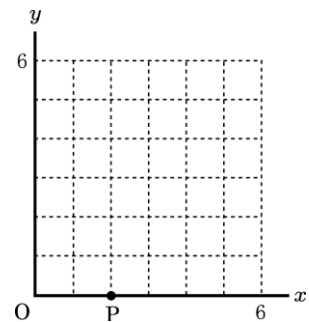
①	$a =$
②	

【問9】

座標平面上に点 P(2, 0)をとる。また, A, B2つのさいころを同時に投げ, A の出た目の数を x , B の出た目の数を y として点 Q(x, y)をとる。

(長野県 2003 年度)

- ① $x=4, y=3$ であった。PQ 間の距離を求めなさい。
- ② PQ 間の距離を求めると, その値が整数になる場合がある。その確率を求めなさい。



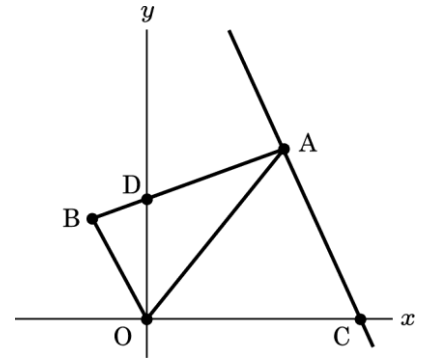
①	
②	

【問 10】

図で、 O は原点、点 A, B の座標はそれぞれ $(4, 6), (-2, 3)$ である。 BO に平行で点 A を通る直線と x 軸との交点を C 、 AB と y 軸との交点を D とする。次の①、②の問いに答えよ。

(愛知県B 2003 年度)

- ① 点 C の座標を求めよ。
- ② 点 D を通り、 $\triangle ABO$ の面積を二等分する直線の式を求めよ。



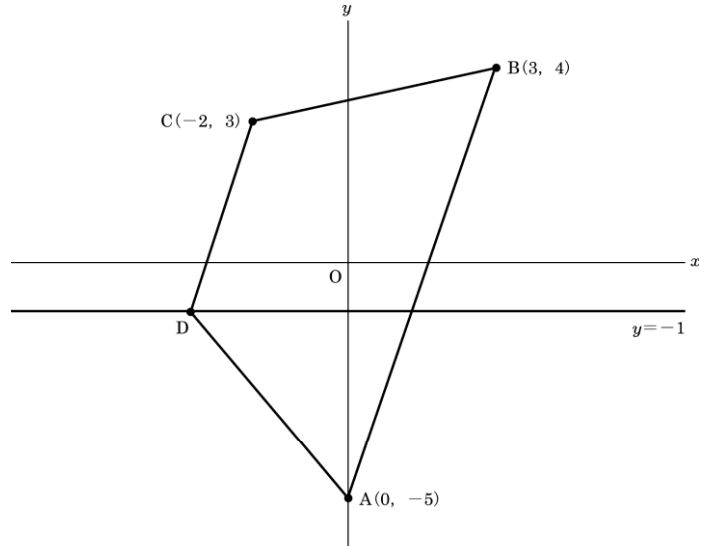
①	(,)
②	$y =$

【問 11】

図のように、3点 $A(0, -5), B(3, 4), C(-2, 3)$ と直線 $y = -1$ 上の点 D がある。これらの点を結んでできる四角形 $ABCD$ が、 $AB \parallel DC$ の台形になるとき、次の各問いに答えなさい。

(三重県 2003 年度)

- ① 直線 AB の式を求めなさい。
- ② 点 D の座標を求めなさい。

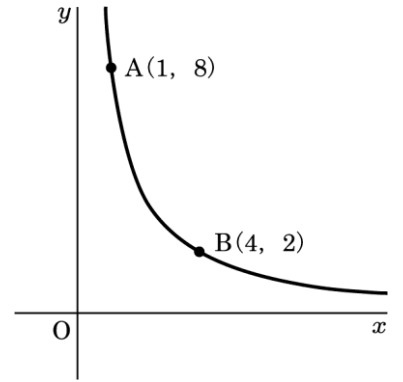


①	$y =$
②	$D($,)

【問 12】

図の曲線は、 x の変域が $x > 0$ のときの関数 $y = \frac{8}{x}$ のグラフであり、2点A(1, 8), B(4, 2)は、この曲線上の点である。原点をOとして、各問いに答えよ。

(奈良県 2003 年度)



(1) この曲線上には、 x 座標、 y 座標がともに自然数である点は、A, Bを含めていくつあるか。

(2) 2点 A, B を通る直線の式を求めよ。

(3) y 軸上に点Pをとり、 $\triangle OBP$ と $\triangle AOB$ の面積が等しくなるようにする。このとき、点Pの y 座標をすべて求めよ。

(4) 「1辺が x cm の正方形の周りの長さは y cm である。」は、 y を x の式で表すと、 $y = 4x$ となる例である。 y を x の式で表すと、 $y = \frac{8}{x}$ となる例を、「時速」、「時間」、「道のり」の語を用いて1つ書け。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

【問 13】

図1のように、四角形OABCは、線分OBを対角線とする平行四辺形で、点Oの座標は(0, 0)、点Aの座標は(1, 0)、点Bの座標は(2, 6)である。また、正しく作られた大小2つのさいころを同時に投げ、大きいさいころの出る目の数を a 、小さいさいころの出る目の数を b とし、その a, b の値に対して、直線 $y = ax + b$ を考えることにする。

このとき、次の①では指示に従って答え、②～⑤では に適当な数を書き入れなさい。

(岡山県 2003 年度)

- ① 大きいさいころの出る目の数が 2、小さいさいころの出る目の数が 3 であるときにできる直線のグラフを、図2にかき入れなさい。

図1

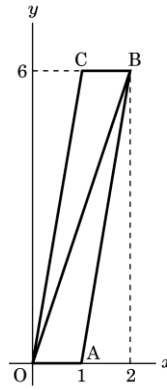
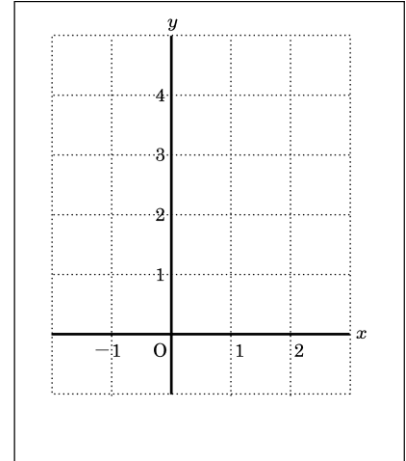


図2



- ② 線分OBに平行な直線 $y = ax + b$ ができるのは、大きいさいころの出る目の数が のときである。

- ③ 直線 $y = ax + b$ は、全部で 本できる。

- ④ 線分OBと交わる直線 $y = ax + b$ は、全部で 本できる。ただし、直線 $y = ax + b$ が、線分OBの両端の点(点Oまたは点B)を通るときも、線分OBと交わると考える。

- ⑤ 四角形OABCの面積を2等分する直線 $y = ax + b$ ができる確率は である。

①	図2に記入しなさい。
②	
③	
④	
⑤	

【問 14】

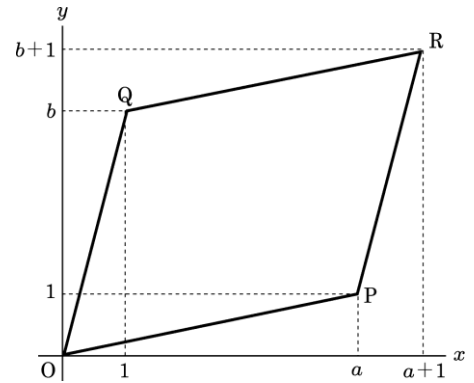
a, b を 2 以上の整数として、 y 座標が つねに 1 である点を $P(a, 1)$, x 座標が つねに 1 である点を $Q(1, b)$ とする。原点を O とし、図 I のように OP, OQ をと なる 2 辺とする平行四 形 $OPRQ$ の面積を S , この平行四 形の内部(頂点および边上の点は除く)に含まれる x 座標, y 座標がともに整数となる点の個数を N とする。

このとき、次の各問いに答えなさい。

(鳥取県 2003 年度)

問 1. 図 II のように、 $a=4, b=3$ のとき、個数 N の値を求めなさい。

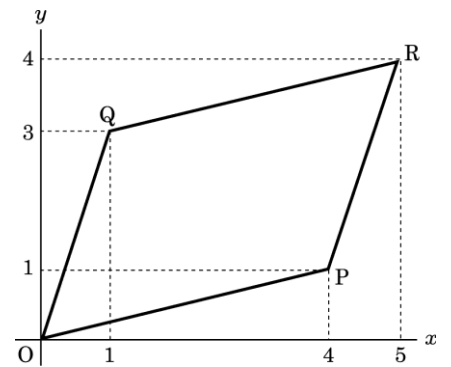
図 I



問 2. $N=6$ となる平行四 形 $OPRQ$ を 1 つかきなさい。

問 3. 面積 S を a, b を用いて表しなさい。

図 II

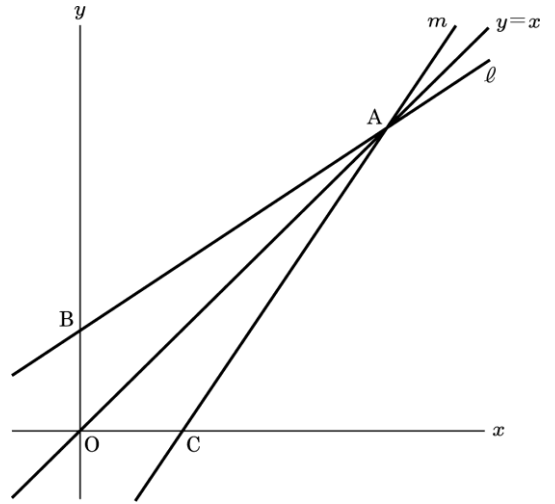


問 4. 個数 N を a, b を用いて表しなさい。また、 S を N を用いて表しなさい。

問 1	$N=$
問 2	
問 3	$S=$
問 4	$N=$
	$S=$

【問 15】

図の直線 ℓ と直線 m は、原点 O を通る直線 $y=x$ を対称の軸として線対称である。直線 ℓ の式を $y = \frac{2}{3}x + b$ ($b > 0$) とし、直線 ℓ と直線 m との交点を A 、直線 ℓ と y 軸との交点を B 、直線 m と x 軸との交点を C とする。



このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(佐賀県 2003 年度)

(1) $b=2$ のとき、次の(ア)~(エ)の各問いに答えなさい。

(ア) 点 C の x 座標を求めなさい。

(イ) 点 A の座標を求めなさい。

(ウ) 直線 m の式を求めなさい。

(エ) 四角形 $ABOC$ の面積を求めなさい。

(2) 四角形 $ABOC$ の面積が 54 となるとき、 b の値を求めなさい。

(1)	(ア)	
	(イ)	(,)
	(ウ)	
	(エ)	
(2)		

【問 16】

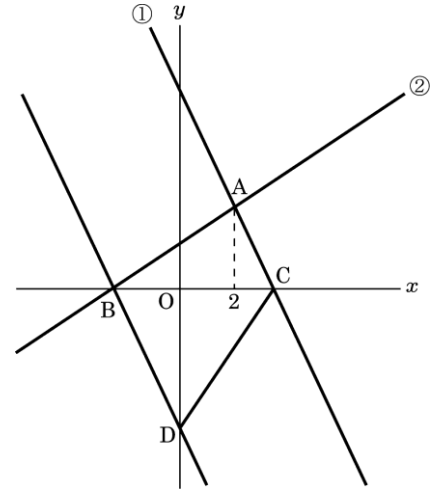
図のように、2つの直線 $y = -2x + 7$ …①, $y = ax + \frac{5}{3}$ (a は定数) …②がある。点 A は直線①と直線②との交点で、点 A の x 座標は 2 である。点 B は直線②と x 軸との交点、点 C は直線①と x 軸との交点である。また、点 B を通り、直線①に平行な直線と y 軸との交点を D とする。このとき、次の各問いに答えなさい。

(熊本県 2003 年度)

(1) a の値を求めなさい。

(2) 直線 BD の式を求めなさい。

(3) 点 P を直線①上にとり、 P の x 座標を t ($t > 2$) とするとき、 $\triangle PAB$ と四角形 $ABDC$ の面積が等しくなるような t の値を求めなさい。



(1)	$a =$
(2)	$y =$
(3)	$t =$

【問 17】

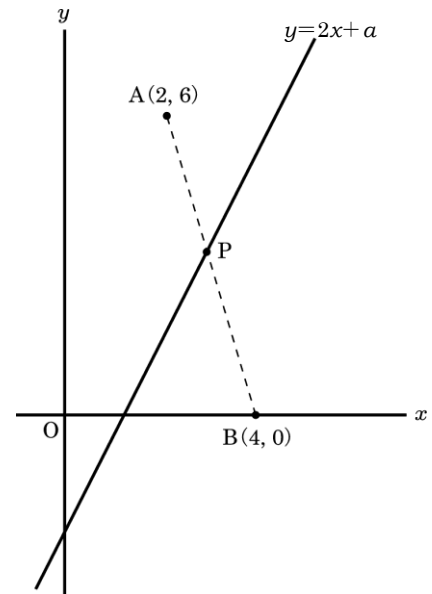
図のように、傾きが2、切片が a である直線 $y=2x+a$ と2点 $A(2, 6)$, $B(4, 0)$ がある。このとき、次の各問いに答えなさい。

(沖縄県 2003 年度)

問1. $y=2x+a$ が点 $A(2, 6)$ を通るとき、 a の値を求めなさい。

問2. 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

問3. 直線 $y=2x+a$ と線分 AB の交点を P とする。原点 O と2点 B, P を結んでできる $\triangle POB$ の面積が6となる時、 a の値を求めなさい。

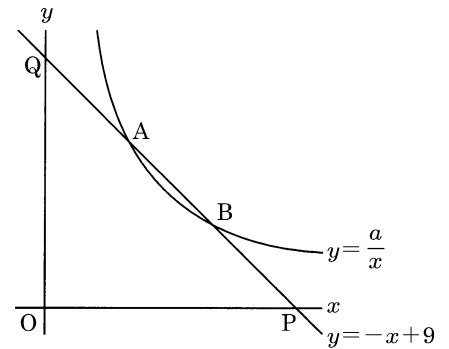


問1	$a=$
問2	$y=$
問3	$a=$

【問 18】

図で、2点 A, B は、直線 $y=-x+9$ と反比例 $y=\frac{a}{x}$ ($a>0$) のグラフとの交点である。直線 $y=-x+9$ と x 軸, y 軸との交点を、それぞれ P, Q とすると、 $QA=AB=BP$ である。このとき、 a の値を求めなさい。

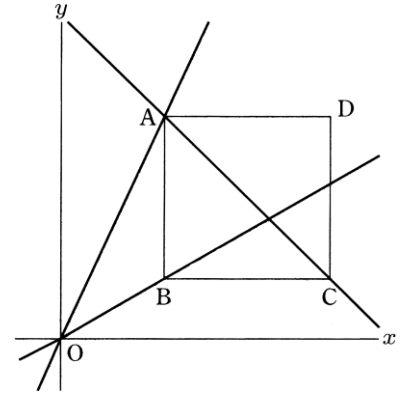
(山形県 2005 年度)



【問 19】

図のように、関数 $y=2x$ と $y=\frac{1}{2}x$ のグラフがあり、これらの直線上に、それぞれ x 座標が 2 となる点 A, B をとります。この線分 AB を 1 辺として、正方形 ABCD を、頂点 C の x 座標が 2 より大きくなるように作ります。このとき、直線 AC の式を求めなさい。

(埼玉県 2005 年度)



$y=$

【問 20】

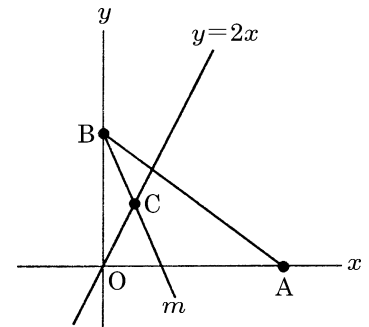
図で、O は原点、点 A, B の座標はそれぞれ (4, 0), (0, 3) である。C は $\angle ABO$ の二等分線 m と、関数 $y=2x$ のグラフとの交点である。

このとき、次の①, ②の問いに答えよ。

(愛知県B 2005 年度)

① 直線 BA の式を求めよ。

② 点 C の座標を求めよ。



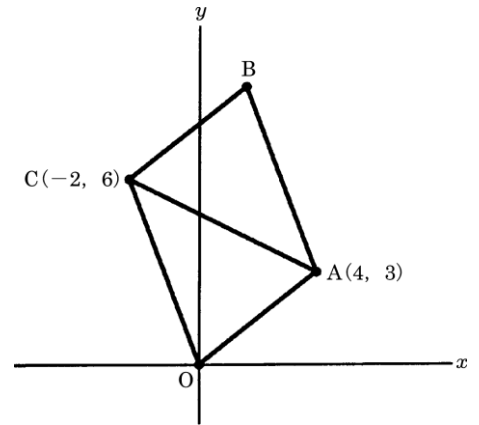
①	$y=$
②	(,)

【問 21】

図で、四角形 OABC は平行四辺形である。点 A(4, 3), C(-2, 6) のとき、次の各問いに答えなさい。

(三重県 2005 年度)

- ① 点 B の座標を求めなさい。
- ② 2点 A, C を通る直線の式を求めなさい。
- ③ $\triangle OAC$ の面積を求めなさい。



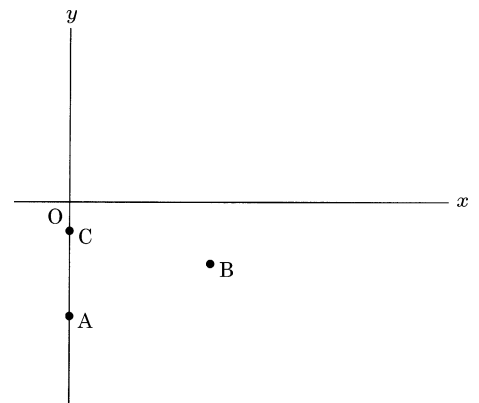
①	B(,)
②	$y =$
③	

【問 22】

図のように、3点 A(0, -5), B(6, -2), C(0, -1) がある。次の(1), (2)に答えなさい。

(山口県 2005 年度)

- (1) 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。
- (2) x 軸上に点 P をとり、 $\triangle ABP$ の面積と $\triangle ABC$ の面積が等しくなるようにしたい。このような点 P の座標を1つ求めなさい。



(1)	$y =$
(2)	P(,)

【問 23】

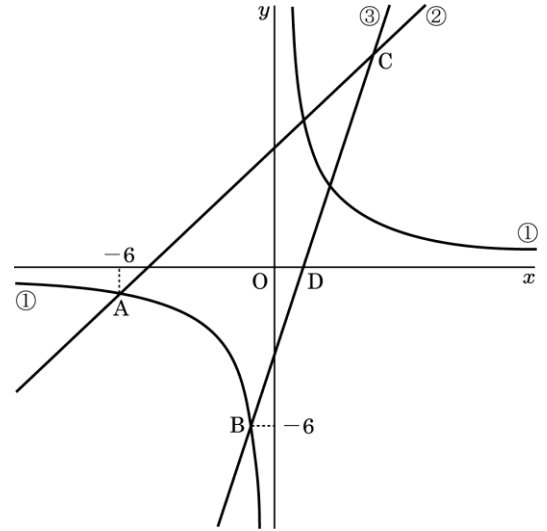
図で、①は関数 $y = \frac{a}{x}$ ，②は関数 $y = x + 5$ ，③は関数 $y = 3x - 3$ のグラフである。点 A は①と②の交点で、その x 座標は -6 であり、点 B は①と③の交点で、その y 座標は -6 である。また、②と③の交点を C，③と x 軸の交点を D とする。このとき、次の(1)～(3)の間に答えなさい。

(高知県 2005 年度)

(1) 定数 a の値を求めよ。

(2) 点 C の座標を求めよ。

(3) 点 D を通り、②に平行な直線が直線 AB と交わる点を E とするとき、線分 DE の長さを求めよ。



(1)	$a =$
(2)	(,)
(3)	DE =

【問 24】

図のように、原点を O とし、直線 ℓ と直線 m が点 A で交わっている。直線 ℓ の式は $y=2x$ であり、直線 m は傾きが -1 、切片は k である。また、直線 m と x 軸との交点を B 、 y 軸との交点を C とし、 y 軸上に点 $D(0, 2)$ をとる。このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。ただし、 $k > 3$ とする。

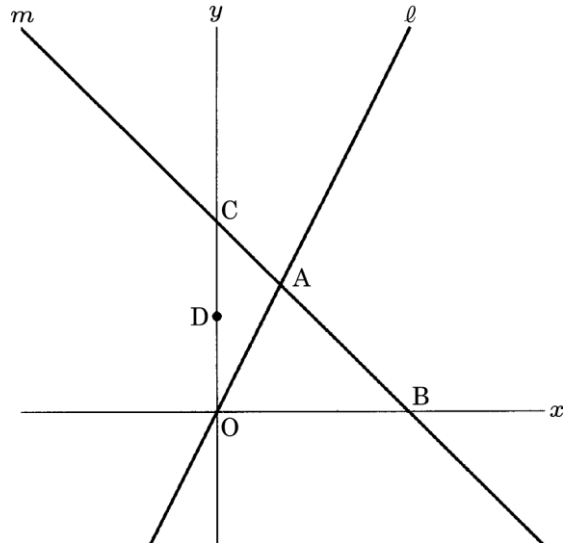
(佐賀県 2005 年度)

(1) $k=4$ のとき、次の(ア)~(ウ)の各問いに答えなさい。

(ア) 直線 m の式を求めなさい。

(イ) 点 A の座標を求めなさい。

(ウ) 線分 AC の長さを求めなさい。



(2) 直線 AD と x 軸との交点を E とする。 $AD:DE=1:2$ のとき、次の(ア), (イ)の問いに答えなさい。

(ア) k の値を求めなさい。

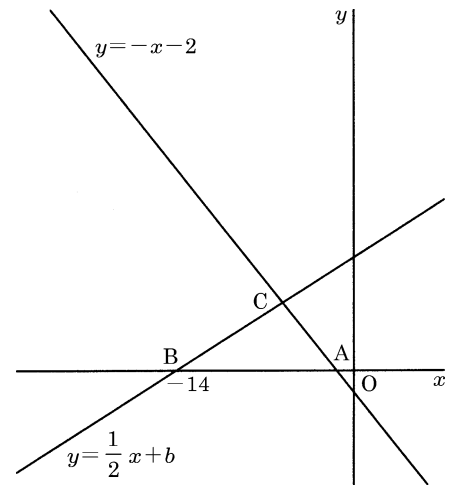
(イ) $\triangle AEB$ の面積は $\triangle OAD$ の面積の何倍か。

(1)	(ア)	
	(イ)	(,)
	(ウ)	
(2)	(ア)	
	(イ)	倍

【問 25】

図のように、直線 $y = -x - 2$ と直線 $y = \frac{1}{2}x + b$ がある。この2直線と x 軸との交点をそれぞれ A, B(-14, 0) とするとき、次の各問いに答えなさい。

(沖縄県 2005 年度)



問1. 直線 $y = \frac{1}{2}x + b$ の切片 b の値を求めなさい。

問2. 直線 $y = -x - 2$ と直線 $y = \frac{1}{2}x + b$ の交点 C の座標を求めなさい。

問3. 点 C を通り、切片が正の数となる直線を ℓ とする。

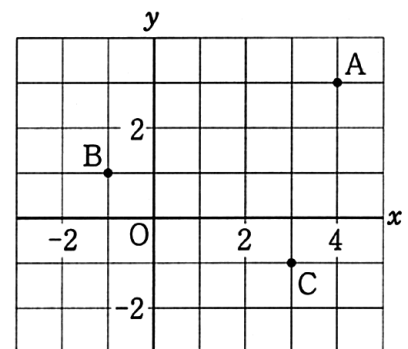
直線 ℓ と直線 $y = -x - 2$ と y 軸とで囲まれた三角形の面積が、 $\triangle ABC$ の面積と等しくなるように、直線 ℓ の式を求めなさい。

問1	$b =$
問2	C(,)
問3	$y =$

【問 26】

図の3点 A, B, C を頂点とする $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。

(北海道 2007 年度)



【問 27】

図 1 で、点 O は原点、点 A の座標は $(-4, -3)$ であり、直線 ℓ は一次関数 $y = -x + 5$ のグラフを表している。直線 ℓ と y 軸との交点を B とする。直線 ℓ 上にあり、 x 座標が 8 より小さい正の数である点を P とする。

2 点 A, P を通る直線を m とし、直線 m と y 軸との交点を Q とする。座標軸の 1 目盛りを 1 cm として、次の各問に答えよ。

(東京都 2007 年度)

問1. 点 P の x 座標が 2 のとき、直線 m の式を求めよ。

問2. $AQ = QP$ となるとき点 Q の座標を求めよ。

問3. 図 2 は、図 1 において、2 点 A, B を結び、点 P を通り x 軸に平行な直線をひき、線分 AB との交点を R とした場合を表している。 $\triangle BRP$ の面積が 27 cm^2 となるとき、 $\triangle APR$ の面積は何 cm^2 か。

図 1

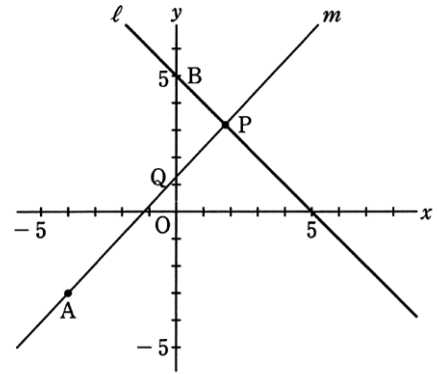
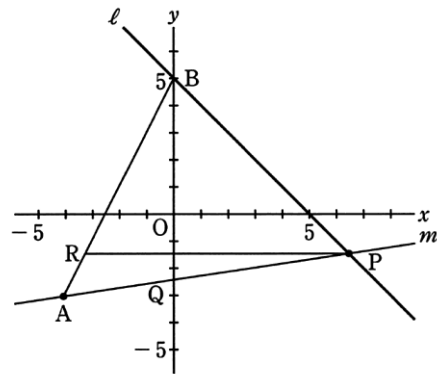


図 2



問1	$y =$
問2	(,)
問3	cm^2

【問 28】

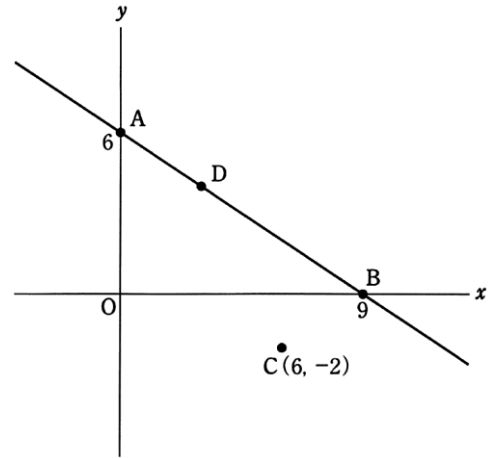
図のように、3 点 $A(0, 6)$, $B(9, 0)$, $C(6, -2)$ がある。また、線分 AB 上に $AD:DB=1:2$ となる点 D をとる。このとき、次の1～4の各問いに答えなさい。

(佐賀県後期 2007 年度)

問1. 直線 AB の傾きを求めなさい。

問2. 点 D の座標を求めなさい。

問3. 点 C を通り、傾きが直線 AB の傾きに等しい直線の式を求めなさい。



問4. x 軸上に $\triangle ABC = \triangle ABP$ となる点 P をとる。ただし、点 P の x 座標は 9 より小さいものとする。このとき、次の (1), (2)の問いに答えなさい。

(1) 点 P の x 座標を求めなさい。

(2) 線分 PC 上に、四角形 $PQBD$ の面積が 15 となるように点 Q をとるとき、点 Q の座標を求めなさい。

問1		
問2	D (,)	
問3		
問4	(1)	
	(2)	Q (,)

【問 29】

4 点 $O(0, 0)$, $A(a, 0)$, $B(a, a)$, $C(0, a)$ を頂点とする正方形 $OABC$ があります。正方形 $OABC$ の面積が 1 次関数 $y = \frac{1}{2}x + 3$ のグラフによって 2 等分されるとき、 a の値を求めなさい。

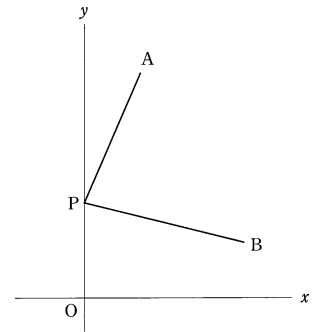
(岩手県 2008 年度)

$a =$

【問 30】

図のように、2 点 $A(1, 4)$, $B(3, 1)$ があります。 y 軸上に点 P をとり、 $AP + PB$ の長さを考えます。 $AP + PB$ の長さが最も短くなるとき、点 P の座標を求めなさい。

(埼玉県 2008 年度)



--

【問 31】

図の曲線は、関数 $y = \frac{12}{x}$ のグラフである。このグラフ上に 2 点 A, B があり、点 A の座標は $(2, 6)$ 、点 B の座標は $(4, 3)$ である。また、点 P は x 軸上を動く点である。各問いに答えよ。

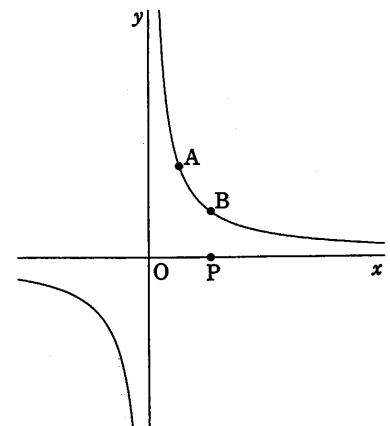
(奈良県 2008 年度)

問1. 点 P の x 座標が 4 であるとき、2 点 A, P を通る直線の式を求めよ。

問2. 点 P の x 座標が負の数であるとき、直線 AP と関数 $y = \frac{12}{x}$ のグラフとの交点のうち、点 A 以外の交点を C として、線分 AP の長さが線分 PC の長さの 2 倍になるようにする。このとき、点 C の座標を求めよ。

問3. $\triangle APB$ の面積が 12 となるようにする。このとき点 P の x 座標をすべて求めよ。

問4. 線分 AP と線分 BP の長さの和が最も小さくなるようにする。このとき、点 P の x 座標を求めよ。

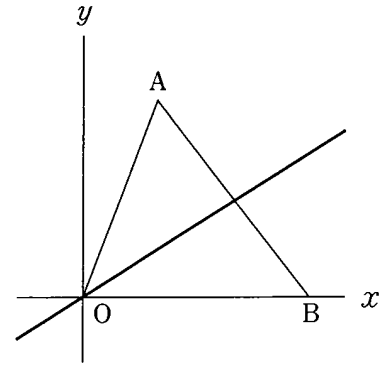


問1	
問2	(,)
問3	
問4	

【問 32】

図のように、関数 $y=ax$ のグラフと 2 点 A (3, 8), B (9, 0) があります。関数 $y=ax$ のグラフが $\triangle AOB$ の面積を 2 等分するとき、 a の値を求めなさい。

(広島県 2008 年度)



【問 33】

図のように、関数 $y = \frac{6}{x}$ のグラフと 2 点 A (0, -1), B (a, 0) があります。直線 AB と関数 $y = \frac{6}{x}$ のグラフとの交点のうち、 x 座標が小さい方を C, 大きい方を D とします。ただし、 $a > 0$ とします。

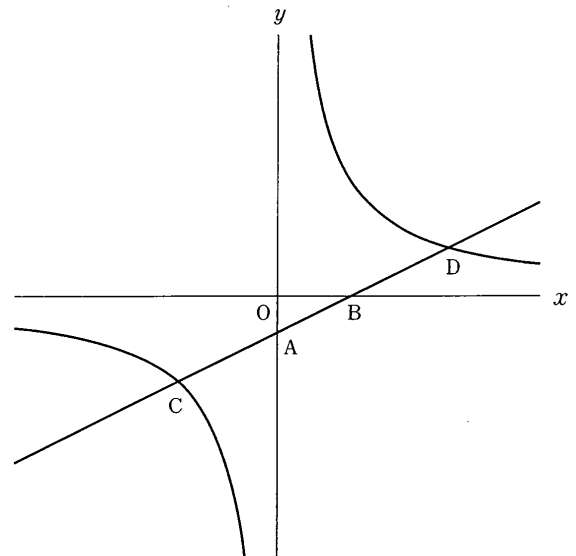
これについて、次の問1～問3に答えなさい。

(広島県 2008 年度)

問1. $a=2$ のとき、直線 AB の式を求めなさい。

問2. 点 C の x 座標, y 座標がともに整数となるような a の値は何個ありますか。

問3. $AB:BD=2:3$ となるとき、 a の値を求めなさい。



問1	
問2	個
問3	

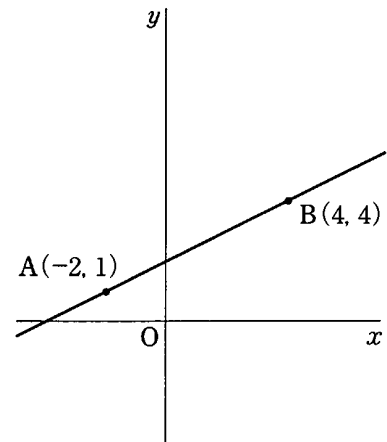
【問 34】

図 2 のように、2 点 A (−2, 1), B (4, 4) があるとき、次の(1), (2)に答えよ。

(長崎県 2008 年度)

(1) 直線 AB の式を求めよ。

図 2



(2) y 軸上に点 $P(0, k)$ をとる。三角形 ABP の面積が 16 となるとき、 k の値をすべて求めよ。

(1)	$y =$
(2)	

【問 35】

図 1, 図 2 のように, 2 つの直線 ℓ , m があり, 直線 ℓ の式は $y = -x$, 2 点 $A(4, 8)$, $B(6, 6)$ を通る直線 m の式は $y = -x + 12$ である。点 P は線分 OA または線分 AB 上にあり, x 座標を t とする。また, 点 Q は直線 ℓ 上にあり, y 座標は点 P の y 座標と同じである。三角形 OPQ の面積を S とするとき, 次の問いに答えなさい。ただし, 原点を O とする。

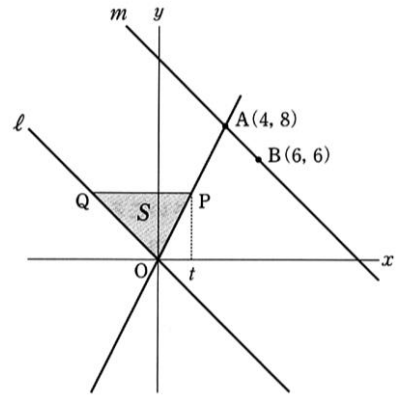
(長崎県 2008 年度)

問1. 直線 OA の式を求めよ。

問2. $t=2$ のとき, S の値を求めよ。

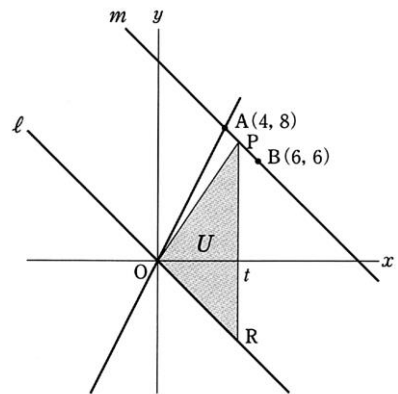
問3. 図 1 のように, 点 P が線分 OA 上にあるとき, S を t の式で表せ。

図 1



問4. 点 R は直線 ℓ 上にあり, x 座標は点 P の x 座標と同じである。三角形 OPR の面積を U とするとき, 次の(1), (2)に答えよ。

図 2



(1) 図 2 のように, 点 P が線分 AB 上にあるとき, U を t の式で表せ。

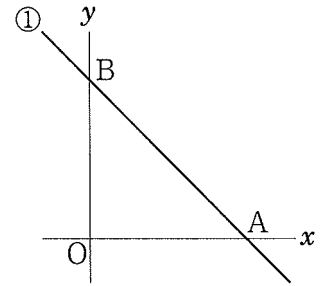
(2) 点 P が線分 OA または線分 AB 上にあるとき, $S - U = 3$ となるような t の値をすべて求めよ。

問1	$y =$	
問2	$S =$	
問3	$S =$	
問4	(1)	$U =$
	(2)	

【問 36】

図のように、関数 $y = -x + 8$ …① のグラフがあります。①のグラフと x 軸、 y 軸との交点をそれぞれ A, B とします。点 O は原点とします。△OAB の面積を求めなさい。

(北海道 2009 年度)



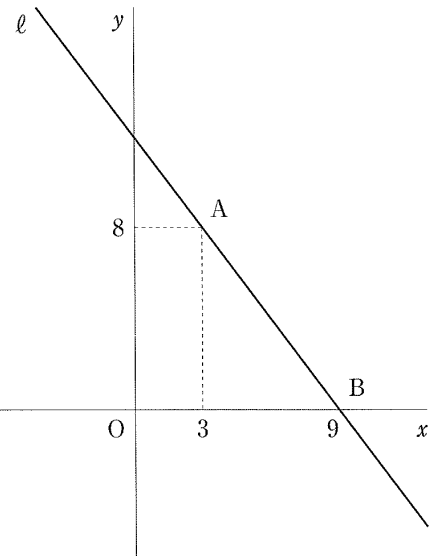
--

【問 37】

図のように、2 点 A (3, 8), B (9, 0) を通る直線 ℓ があります。このとき、次の問1, 問2に答えなさい。

(岩手県 2009 年度)

問1. 直線 ℓ の傾きを求めなさい。



問2. A と異なる点 P が線分 AB 上にあります。P の x 座標を t , △OAP の面積を S とするとき、 S を t の式で表しなさい。

問1	
問2	

【問 38】

次は、ホッチキス (ステープラー) で紙をとじたときのホッチキス (ステープラー) の針のようすをモデルにした問題である。図 I, 図 II において, 四角形 APQB は $AB=10$ mm の長方形である。R, S は辺 PQ 上にあって P, Q と異なる点であり, $PR=QS$ である。五つの線分 RP, PA, AB, BQ, QS の長さの和は 30 mm である。 $AP=x$ mm とし, そのときの 2 点 R, S 間の距離を y mm とする。

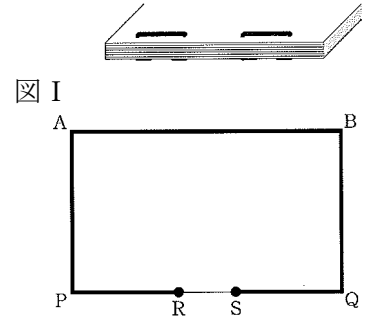
次の問いに答えなさい。

(大阪府前期 2009 年度)

問1. 図 I は, $5 < x < 10$ であるときの状態を示している。この場合,

- (1) 次の表は, x と y との関係を示した表の一部である。表中の(ア), (イ)に当てはまる数を書きなさい。

x	...	7	...	8	...	(イ)	...
y	...	4	...	(ア)	...	7	...

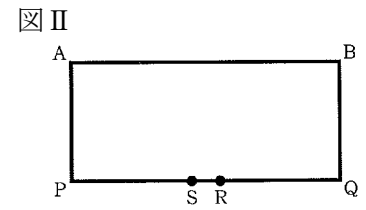


- (2) $6 \leq x \leq 9$ のときの x と y との関係を表すグラフを解答欄の図中にかきなさい。

問2. 図 II は, $0 < x < 5$ であるときの状態を示している。このとき, 線分 PR の一部と線分 QS の一部が重なる。

この場合,

- (1) $0 < x < 5$ として, y を x の式で表しなさい。求め方も書くこと。



- (2) $0 < x < 5$ として, $PS=4RS$ となるときの x の値を求めなさい。

	(1)	(ア)		(イ)	
問1	(2)				
問2	(1)	求め方			
		$y =$			
	(2)				

【問 39】

図 1 のように、3 点 A (−4, 8), B (4, 2), C (10, 2) がある。次の問1～問3に答えなさい。

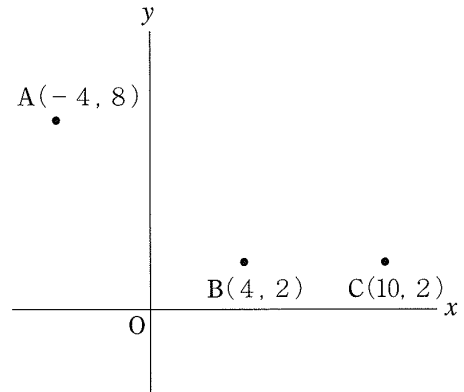
(和歌山県 2009 年度)

問1. 次の文中の(ア), (イ)にあてはまる数を求めなさい。

直線 $y=ax-2$ のグラフが線分 BC と交わる時
 a の値の範囲は (ア) $\leq a \leq$ (イ) である。

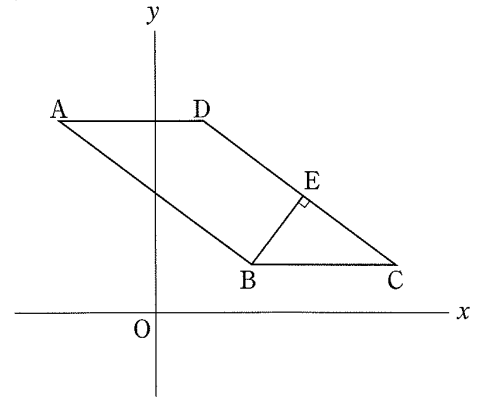
問2. $\triangle AOB$ が直角三角形であることを証明しなさい。

図 1



問3. 図 2 のように、四角形 ABCD が平行四辺形となるように点 D をとる。さらに、点 B から直線 CD に垂線をひき、CD との交点を E とする。このとき、BE の長さを求めなさい。

図 2



問1	(ア)	
	(イ)	
問2	証明	
問3	BE=	

【問 40】

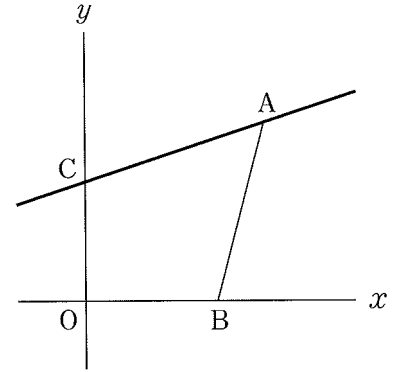
次の座標をもつ 2 点 A (−1, 2), B (2, 4) がある。この 2 点間の距離は、 である。

(島根県 2009 年度)

【問 41】

図のように、関数 $y = \frac{1}{3}x + 2$ のグラフ上に点 A (3, 3), x 軸上に x 座標が正の数である点 B があります。関数 $y = \frac{1}{3}x + 2$ のグラフと y 軸との交点を C とします。四角形 ACOB が線対称な図形であるとき、2 点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

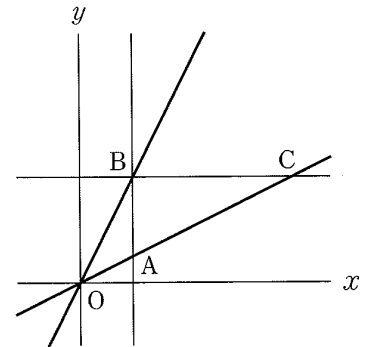
(広島県 2009 年度)



【問 42】

図のように、点 A を通る関数 $y = \frac{1}{2}x$ のグラフと関数 $y = 2x$ のグラフがあります。点 A を通り x 軸に垂直な直線と、関数 $y = 2x$ のグラフとの交点を B, 点 B を通り y 軸に垂直な直線と、関数 $y = \frac{1}{2}x$ のグラフとの交点を C とします。このとき、 $\triangle BOC$ の面積は $\triangle ABO$ の面積の 4 倍となります。このわけを、点 A の x 座標を a として、 a を使った式を用いて説明しなさい。ただし、 $a > 0$ とします。

(広島県 2009 年度)



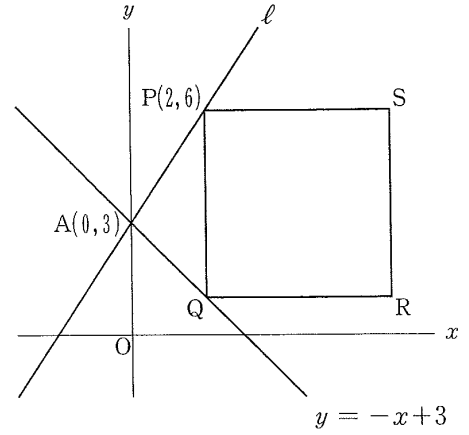
【問 43】

図のように、点 P (2, 6) を通る直線 ℓ と点 Q を通る直線 $y = -x + 3$ が点 A (0, 3) で交わり、線分 PQ は y 軸に平行である。また、四角形 PQRS が正方形となるように、点 R, S をとる。このとき、点 R の x 座標は、点 Q の x 座標より大きいものとする。次の問1, 問2に答えなさい。

(山口県 2009 年度)

問1. 直線 ℓ の傾きを求めなさい。

問2. 点 R の座標を求めなさい。



問1	
問2	R (,)

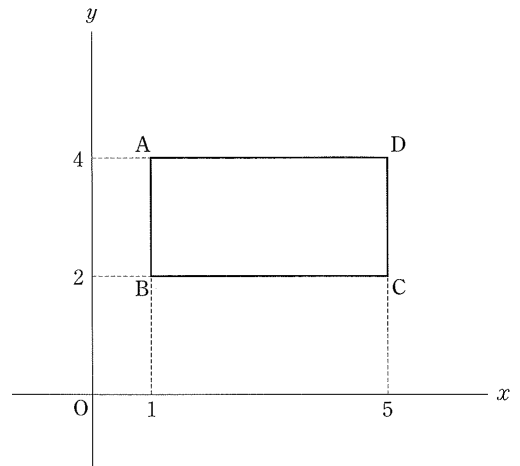
【問 44】

図のように、原点を O とし、4 点 $A(1, 4)$, $B(1, 2)$, $C(5, 2)$, $D(5, 4)$ がある。このとき、次の問1～問3に答えなさい。

(佐賀県後期 2009 年度)

問1. 2 点 O , A を通る直線の式を求めなさい。

問2. 点 D を通り、2 点 O , A を通る直線に平行な直線の式を求めなさい。



問3. x 軸上に x 座標が正である点 P をとり、 $\triangle OAP$ の面積が $\triangle OAD$ の面積と等しくなるようにする。このとき、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 点 P の座標を求めなさい。

(2) 2 点 A , P を通る直線と 2 点 B , C を通る直線との交点を E とする。このとき、 $\triangle OAE$ の面積を求めなさい。

(3) $\triangle PAD$ と四角形 $ABCD$ が重なった部分の面積を求めなさい。

問1		
問2		
問3	(1)	$P(\quad , \quad)$
	(2)	
	(3)	

【問 45】

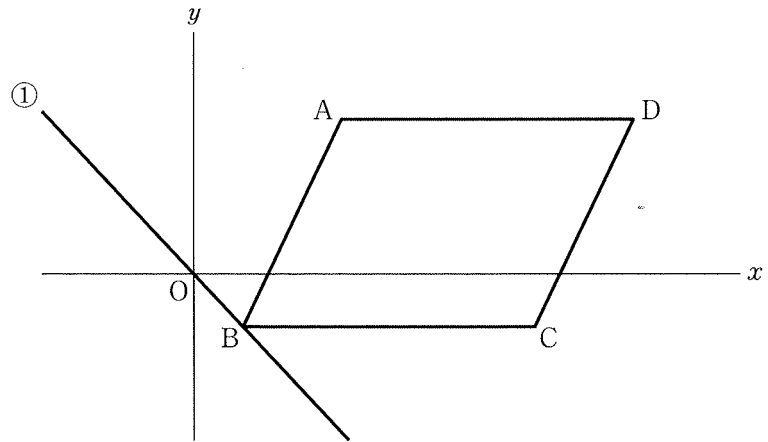
図の四角形 ABCD は平行四辺形で、点 A, B の座標はそれぞれ (3, 3), (1, -1), 辺 BC は x 軸と平行である。また、直線①は点 O, B を通り、対角線 AC と平行である。次の (1) ~ (3) に答えなさい。

(青森県 後期 2010 年度)

(1) 直線①の式を求めなさい。

(2) 点 C の座標を求めなさい。

(3) 点 O を通って、 $\square ABCD$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。

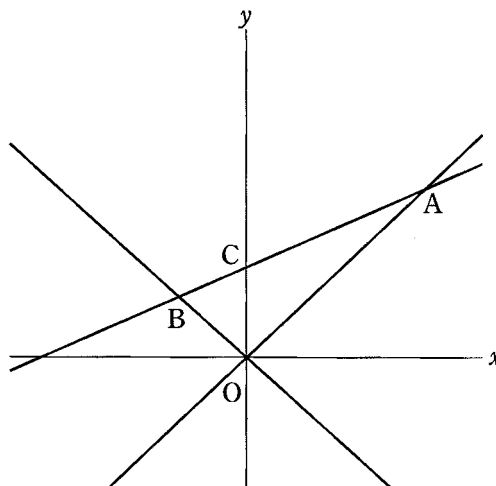


(1)	
(2)	
(3)	

【問 46】

図のように、3 直線 $y=x$, $y=-x$, $y=\frac{1}{3}x+b$ があります。2 直線 $y=x$, $y=-x$ と、直線 $y=\frac{1}{3}x+b$ との交点をそれぞれ A, B とし、直線 $y=\frac{1}{3}x+b$ と y 軸との交点を C とします。このとき、 $\triangle OBC$ と $\triangle OAC$ の面積の比を求めなさい。ただし、 $b>0$ とします。

(埼玉県 後期 2010 年度)



$\triangle OBC : \triangle OAC =$:

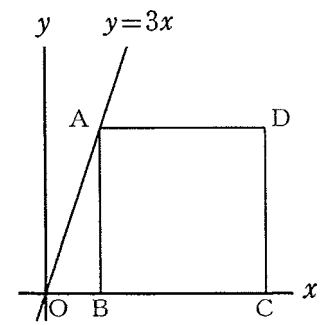
【問 48】

図で、 O は原点、 A は関数 $y=3x$ のグラフ上の点、 B, C は x 軸上の点であり、四角形 $ABCD$ は正方形である。点 B の x 座標が 2 であるとき、次の (1)、(2) の問いに答えなさい。ただし、点 C の x 座標は正とする。

(愛知県 B 2010 年度)

(1) 点 D の座標を求めなさい。

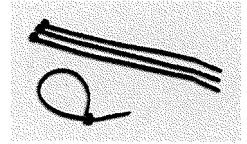
(2) 傾きが 2 で、台形 $AOCD$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。



(1)	(,)
(2)	$y=$

【問 49】

ケンジさんとカナナさんは、「結束するためのバンド」に興味をもち、下の問いの場合について模式図をかいて考えてみた。次の問いに答えなさい。



(大阪府 前期 2010 年度)

問い ケンジさんは、「結束するためのバンド」で正方形の形に結束する場合について考えた。

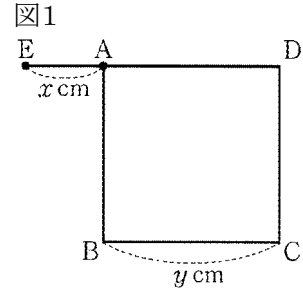
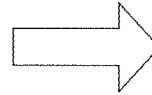
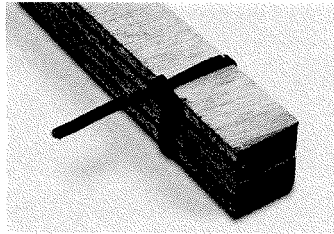
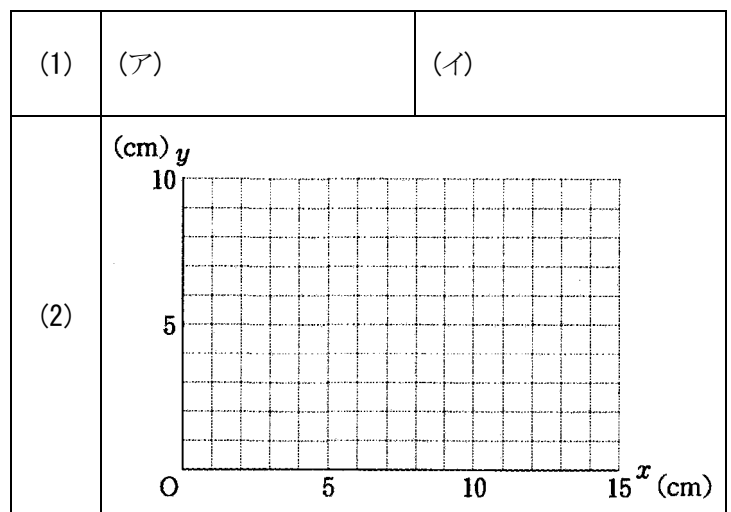


図1において、正方形 ABCD の周の長さで線分 AE の長さとの和は 17 cm である。線分 AE の長さを x cm とし、正方形 ABCD の 1 辺の長さを y cm とする。ケンジさんは、 x と y との関係を表とグラフをかいて調べてみた。

(1) 次の表は、ケンジさんのかいた表の一部である。表中の (ア), (イ) に当てはまる数を書きなさい。

x	...	1	...	2	...	(イ)	...
y	...	4	...	(ア)	...	3	...

(2) $1 \leq x \leq 13$ のときの x と y との関係を表すグラフを解答欄の図中にかきなさい。



【問 50】

図で、直線 l は関数 $y=ax$ のグラフ、曲線 m は関数 $y=\frac{b}{x}$ のグラフである。2 点 A, B は直線 l と曲線 m との交点であり、 A の座標は $(5, 2)$ 、 B の座標は $(-5, -2)$ である。また、点 C は y 軸上にあり、その座標は $(0, 7)$ である。2 点 A, C を通る直線を n 、原点を O として、各問いに答えよ。

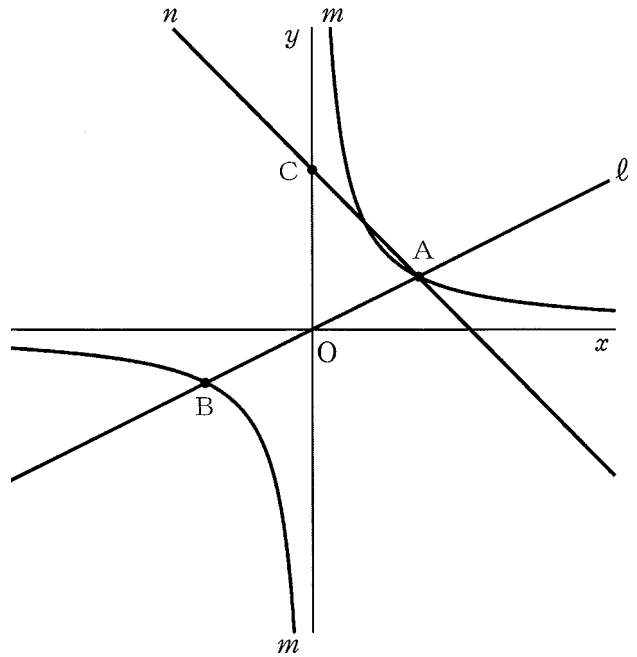
(奈良県 2010 年度)

問1 a, b の値をそれぞれ求めよ。

問2 直線 n の式を求めよ。

問3 $\triangle OAC$ を、辺 OC を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めよ。ただし、円周率は π とする。

問4 y 軸上に 2 点 P, Q を、四角形 $APBQ$ が平行四辺形となるようにとる。平行四辺形 $APBQ$ の面積と $\triangle OAC$ の面積が等しくなるとき、点 P の y 座標を求めよ。ただし、点 P の y 座標は正の数とする。

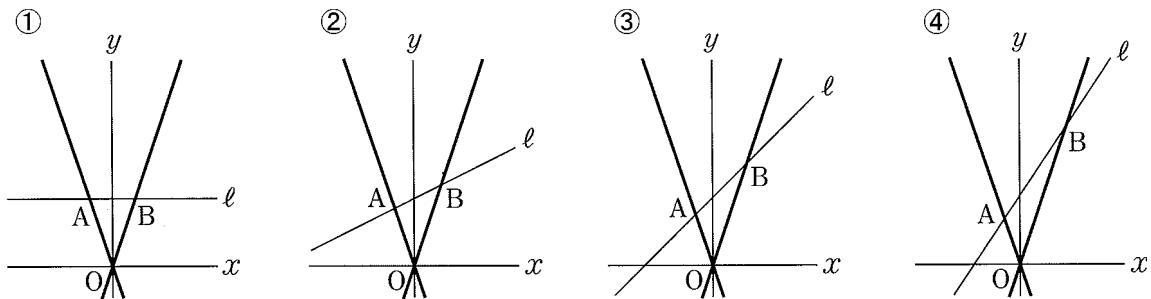


問1	$a=$	$b=$
問2		
問3		
問4		

【問 51】

下の①～④はそれぞれ、直線 $y=-3x, y=3x$ と点 $(0, 3)$ を通る直線 l が、それぞれ点 A, B で交わっている図です。①～④の中で、 $\triangle AOB$ の面積が最も大きいものはどれですか。その番号を書きなさい。

(広島県 2010 年度)



【問 52】

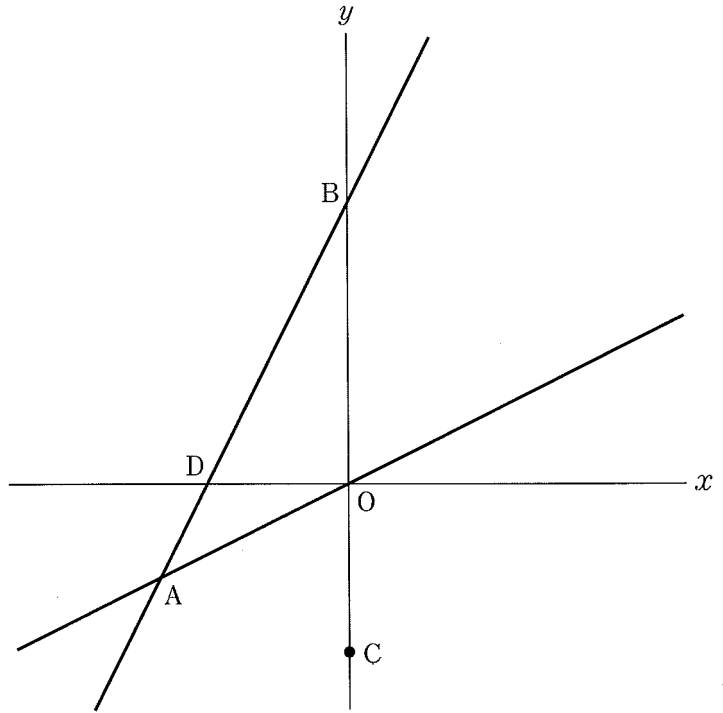
図のように、関数 $y = \frac{1}{2}x$ のグラフ上を $x < 0$ の範囲で動く点 A, y 軸上に 2 点 B (0, 5), C (0, -3) があります。直線 AB と x 軸との交点を D とします。これについて、次の問1～問3に答えなさい。

(広島県 2010 年度)

問1 線分 AC が x 軸に平行となるとき、線分 AC の長さを求めなさい。

問2 $\triangle ACO$ の面積が $\triangle AOD$ の面積の 2 倍となるとき、直線 AB の式を求めなさい。

問3 $\angle OAB = \angle ACB$ となるとき、点 A の x 座標を求めなさい。



問1	
問2	
問3	

【問 53】

図のように、直線 l は $y=2x-6$ であり、直線 l と x 軸、 y 軸との交点をそれぞれ A 、 B とする。 l 上の x 座標が 2 である点を P とし、直線 OP 上に点 Q をとり、線分 PQ の中点が原点 O となるようにする。また、点 Q を通り、直線 l に平行な直線を m とし、直線 m と y 軸との交点を C とする。
 このとき、次の問1～問6に答えなさい。

(佐賀県 後期 2010 年度)

問1 点 B の座標を求めなさい。

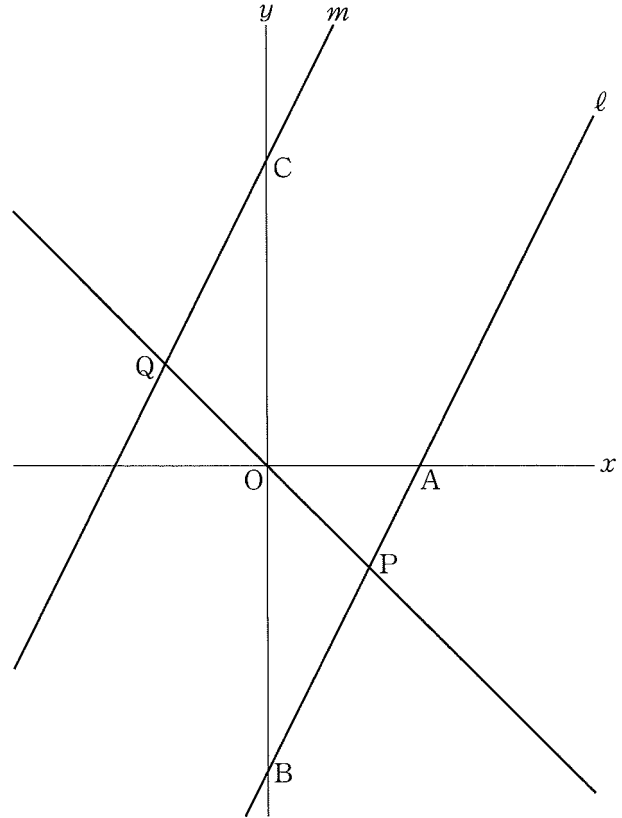
問2 点 Q の座標を求めなさい。

問3 直線 m の式を求めなさい。

問4 $\triangle APQ$ の面積を求めなさい。

問5 $\triangle AQC$ の面積は $\triangle APQ$ の面積の何倍か、求めなさい。

問6 直線 l 上に点 R をとる。四角形 $PRCQ$ の面積が四角形 $PACQ$ の面積の 2 倍になるとき、点 R の座標を求めなさい。ただし、点 R の x 座標は 2 より大きいとする。



問1	B (,)
問2	Q (,)
問3	
問4	
問5	倍
問6	R (,)

【問 54】

図1のように、関数 $y = \frac{a}{x}$ …①のグラフ上に点 A があり、

図1

この点 A を通る直線 l がある。直線 l は y 軸と点 B で交わる。
また、点 A, B の座標は、それぞれ (2, 4), (0, 3) である。このとき、次の問1～問4に答えなさい。

(宮崎県 2010 年度)

問1 a の値を求めなさい。

問2 直線 l の式を求めなさい。

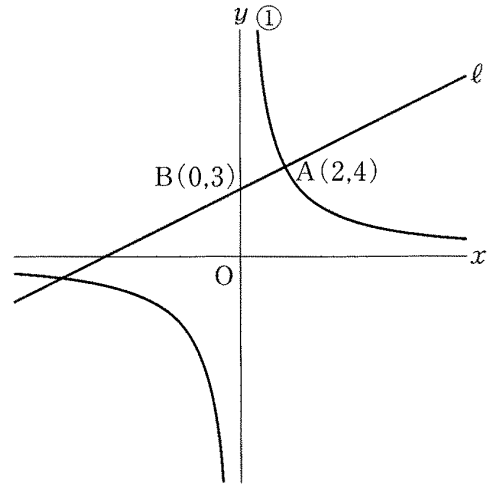


図2

問3 図2は、図1において、①のグラフ上に、 x 座標が正である点 C をとり、この点 C から x 軸に垂線をひいたものである。また、この垂線と x 軸との交点を D とする。
このとき、 $\triangle COD$ の面積を求めなさい。

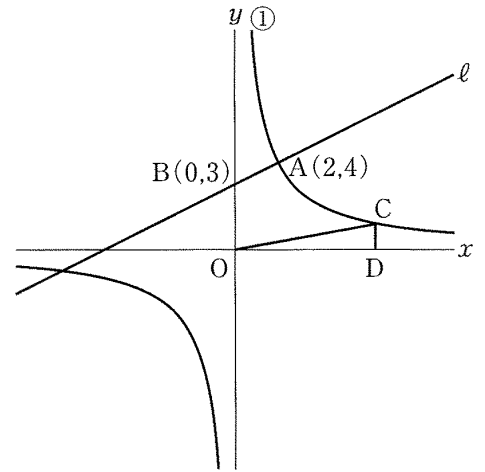
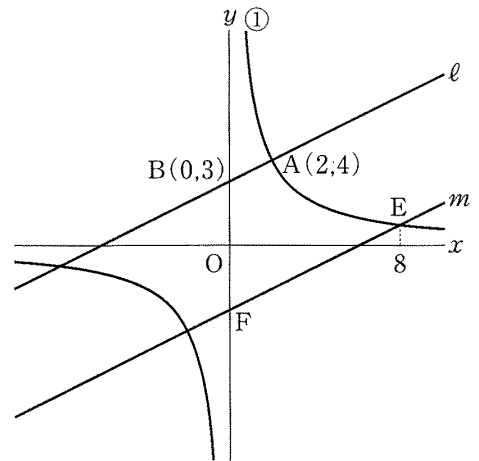


図3

問4 図3は、図1において、①のグラフ上に、 x 座標が 8 である点 E をとり、この点 E を通り直線 l に平行な直線 m をひいたものである。また、直線 m と y 軸との交点を F とする。
このとき、点 B を通り、四角形 BFEA の面積を 2 等分する直線と線分 EF との交点の座標を求めなさい。

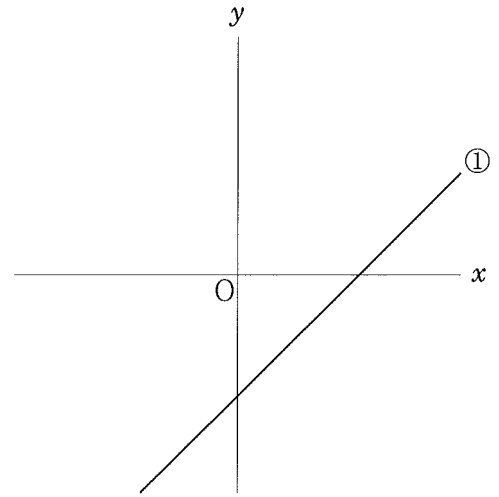


問1	$a =$
問2	
問3	
問4	(,)

【問 55】

図のように、関数 $y=x-6$ …① のグラフがあります。点 O は原点とします。この図に、関数 $y=-2x+3$ …② のグラフをかき入れ、さらに、関数 $y=ax+8$ …③ のグラフをかき入れるとき、 a の値によっては、①、②、③のグラフによって囲まれる三角形ができるときと、できないときがあります。①、②、③のグラフによって囲まれる三角形ができないときの a の値をすべて求めなさい。

(北海道 2011 年度)

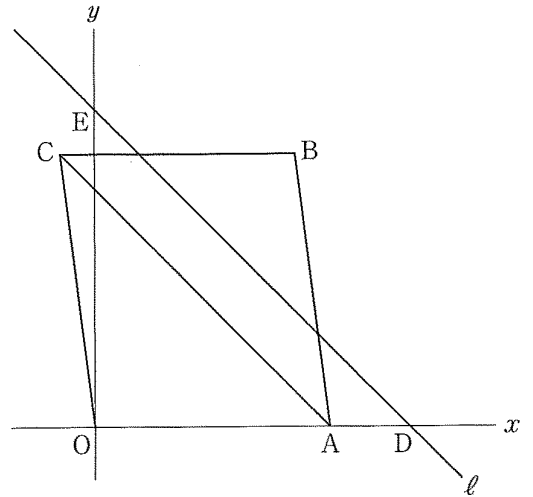


$a =$

【問 56】

図のような、4点 $O(0, 0)$, $A(8, 0)$, $B(7, 12)$, $C(-1, 12)$ を頂点とする平行四辺形があります。また、対角線 AC と平行で切片が正の直線 l があり、この直線 l と x 軸、 y 軸との交点をそれぞれ D , E とします。平行四辺形 $OABC$ の面積と三角形 ODE の面積が等しくなるとき、この直線 l の式を求めなさい。

(埼玉県 後期 2011 年度)



$y =$

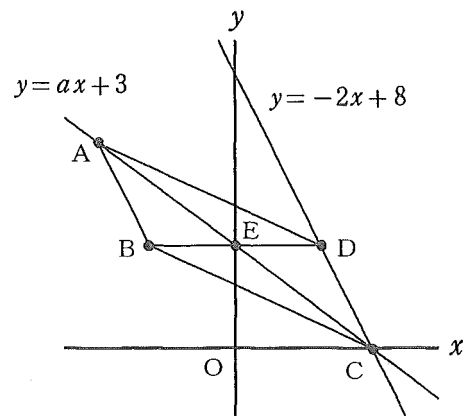
【問 57】

図で、 O は原点、四角形 $ABCD$ は平行四辺形、 C は x 軸上の点である。 E は対角線 AC と BD との交点で、 y 軸上にある。また、 BD は x 軸と平行である。直線 AC の式が $y=ax+3$ (a は定数)、直線 DC の式が $y=-2x+8$ であるとき、次の (1)、(2) の問いに答えなさい。

(愛知県 A 2011 年度)

(1) a の値を求めなさい。

(2) 平行四辺形 $ABCD$ の面積は $\triangle EOC$ の面積の何倍か、求めなさい。

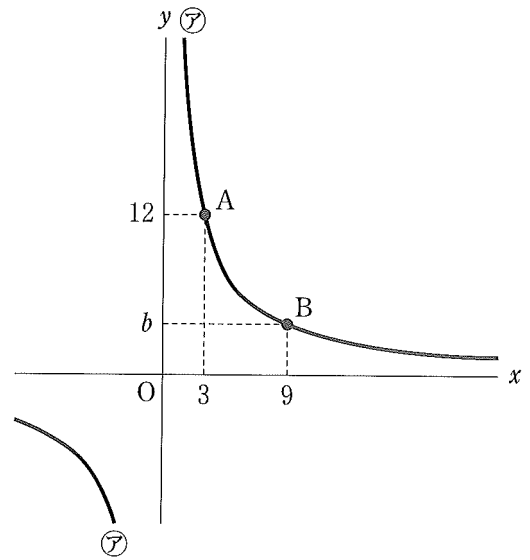


(1)	$a =$
(2)	倍

【問 58】

図のように、関数 $y = \frac{a}{x}$ …⑦のグラフ上に 2 点 A, B があり、
 点 A の座標が (3, 12), 点 B の座標が (9, b) である。このとき、
 次の各問いに答えなさい。

(三重県 2011 年度)



(1) a, b の値を求めなさい。

(2) 2 点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

(3) x 軸上に原点 O と異なる点 P をとり、 $\triangle OAB$ と $\triangle PAB$ の面積が等しくなるとき、点 P の座標を求めなさい。

(1)	$a =$
	$b =$
(2)	$y =$
(3)	P (,)

【問 59】

2 点 A (-2, 1), B (3, 5) 間の距離を求めよ。

(愛媛県 2011 年度)

【問 60】

図のように、原点 O を通る直線 l と、点 $A(12, 0)$ を通る直線 m がある。直線 l と直線 m は、点 $B(8, 4)$ で交わっている。また、線分 OB 上に点 P 、線分 AB 上に点 Q をとり、2 点 P, Q から x 軸にひいた垂線と x 軸との交点をそれぞれ H, K とする。四角形 $PHKQ$ が長方形のとき、次の問1～問3に答えなさい。

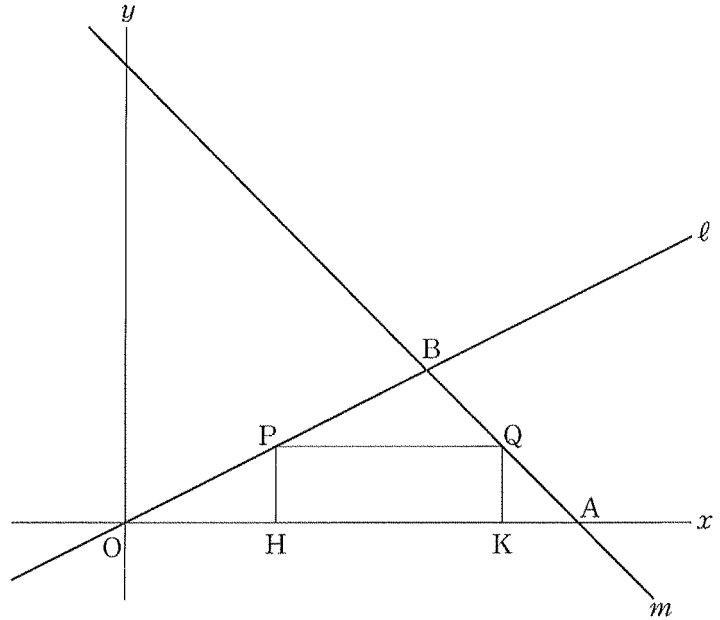
(佐賀県 後期 2011 年度)

問1 直線 l の式を求めなさい。

問2 直線 m の式を求めなさい。

問3 点 P の x 座標を a とするとき、次の(1)～(3)の各問いに答えなさい。

(1) 点 Q の座標を a を使って表しなさい。



(2) $PH:HK=1:7$ となるとき、 a の値を求めなさい。

(3) 長方形 $PHKQ$ の面積が 9 となるとき、 a の値をすべて求めなさい。

問1		
問2		
問3	(1)	$Q(\quad , \quad)$
	(2)	
	(3)	